

企画提案依頼事項	企画提案書への記載内容	配点※
<b>1 提案にあたって</b>		<b>10</b>
(1) 提案にあたって	本プロポーザルへの参加にあたっての考えや意欲を記載すること。	10
<b>2 提案するシステムの全体像について</b>		<b>80</b>
(1) 全体像について	提案するシステム全体の基本的な考え方や方針を記載すること。	10
	提案するシステムの全般的な特徴やアピールポイントを記載すること。	10
(2) システムの特徴について	本業務で用いる予定のシステム、ソフトウェア等の特徴を記載すること。その際技術的専門用語は極力用いず、ITに関する知識が乏しい職員でも理解しやすいものとする。	10
(3) サービス提供の範囲について	提案するシステムの全体イメージを記載すること。	20
(4) システムの機能と実現方法について	地図を開覧し、印刷するまでの操作方法を簡潔に記載すること。	10
	レイヤの作成及び更新する操作方法を簡潔に記載すること。	10
	台帳(ファイリング)機能の操作方法を簡潔に記載すること。	10
<b>3 導入作業に係る要件について</b>		<b>40</b>
(1) プロジェクト体制について	本業務を遂行するためのプロジェクト実施体制を記載すること。	5
	本業務に携わる従事者の氏名、所属、役職、経験年数、役割、関わり度合(専任または兼務)、過去5年間に携わった同種の業務の内容(自治体、団体名、業務内容、役割)等について記載すること。	5
(2) 実施スケジュールについて	導入スケジュールを工程ごとに分かりやすく記載すること。	10
	導入スケジュールにおいて、本市職員と事業者の具体的な作業内容と作業量、役割分担を分かりやすく記載すること。	10
	導入スケジュールにおいて、既存データの取り込みを含め、留意するポイントとその根拠を分かりやすく記載すること。	10
<b>4 システム運用について</b>		<b>50</b>
(1) 端末の設定について	端末に対して、アプリケーションのインストールや設定変更などが必要となる場合は、その概要について記載すること。	10
(2) 障害発生時について	障害発生時の対応内容について記載すること。	10
(3) 他システムレイヤの取り込み及び他システムへのレイヤ提供について	①他システムで作成したレイヤを追加をする際サーバ上にレイヤを追加するまでの流れ ②サーバにあるレイヤをエクスポートするまでの流れ それぞれを明記すること。 ※保守及び運用による実施を提案する場合はその旨記載すること。	20
(4) システム運用の容易性について	安定運用後に必要となる定期的なメンテナンス作業が想定される場合は記載すること。	5
	人事異動や端末の入れ替えが発生した場合に必要な作業があれば記載すること。	5
<b>5 地理情報システムを起点とした情報化推進について</b>		<b>130</b>
(1) 長岡版イノベーションについて	当市が進める「長岡版イノベーション」に対して、地理情報システムがどのように寄与できるかを記載すること。	30
(2) ArcGIS Desktopによる都市計画策定支援について	現在、長岡市では都市計画マスタープランをArcGIS Desktopを利用して作成や更新を行っており、本業務仕様書にある「都市計画課個別支援」を機能化する必要がある。これをどのような形で実現するかを記載すること。	30
(3) 人口データとの連動について	地域別人口データを材料とし、地理情報システムを用いて視覚的に人口データを見える化できることを資料に記載すること。	30
(4) 選挙区割りの変更と地理情報について	選挙区割りが変わった場合や(投票所の変更等で)投票区割りが変わった場合のレイヤの変更方法を資料に記載すること。	30
(5) GISの利用価値について	個人デバイス(スマホ等)で地図が簡単に見られる時代で、庁内に設備する統合型GISによる地理情報システムの必要性は何かを端的に記載すること。	10
<b>6 災害時緊急対応について</b>		<b>40</b>
(1) 避難所情報の視覚的情報把握について	災害緊急時に避難所毎の避難者数や被災世帯などの情報を入手した際に、どのようにシステム入力し、どのように集計・分析できるのか記載すること。	30
(2) ネットワーク断線時の対応について	有事を想定し、GISサーバと市とが断線した際に、どのような初動ができるのか記載すること。	10
<b>7 安定した稼働を継続するための費用について</b>		<b>60</b>
(1) 運用担当者への引き継ぎについて	運用フェーズへ速やかに移行するために必要となる教育及び運用関連ドキュメント等の整備方針について記載すること。	20
(2) 次年度以降の運用サポート費用について	本案件で調達したシステムを安定稼働するために次年度以降必要となる運用サポート費用等を記載すること。ただし、ハードウェアやOS、基本ソフトウェア等に係る費用は本市で調達するため、本項目の積算対象外とする。	20
(3) 共有地形データ更新費用について	本案件で調達したシステムにて搭載する共有地形データを、作成及び設定するために必要となる費用等を記載すること。	20
<b>8 その他の事項について</b>		<b>20</b>
(1) 職員負担の軽減について	システム導入時及び稼働後の運用時において、利用する職員やシステム管理部門担当職員の負担軽減策について記載すること。	10
(2) 追加提案について	市側にとって有益な追加提案があれば記載すること。	10